

## 熊本県感染症情報（第36週：9/1～9/7）

### 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に注意しましょう

○今週（第36週）の報告数は1件で、今年の累計は10件となりました。過去10年間で最も多い報告数となっており、注意が必要です。また、全国的にも報告数が増えています。

○SFTSは、病原体を保有するマダニに咬まれることで感染します。マダニが媒介する感染症には日本紅斑熱もあります。日本紅斑熱についても、今年の累計は18件で、昨年の年累計（16件）より多い報告数となっており、注意が必要です。

○マダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに刺される危険性が高まります。森林や草地などマダニが多く生息する場所に入る際は、「肌を露出しない服装をする」「虫よけ剤を使用する」など、マダニに咬まれないよう十分な対策を行きましょう。

### 今シーズン初の「インフルエンザ様疾患による学年閉鎖・学級閉鎖等」がありました

○9月4日、県内で今シーズン（令和7年9月1日～令和8年8月30日）1例目となる「インフルエンザ様疾患による学年閉鎖・学級閉鎖」が発生しました。昨年の1例目（令和6年10月1日）より早い時期での発生となっています。

○「手洗いや手指の消毒」「マスク着用を含む咳エチケット」「流行前のワクチン接種」等の感染対策を心がけ、感染を予防しましょう。



### 1 定点把握対象疾患

※県内144定点医療機関からの報告数：9/1～9/7

定点	No.	疾患名	今週	前週
急性呼吸器感染症	1	インフルエンザ	↑ 53	21
	2	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	857	901
	3	急性呼吸器感染症（ARI）	↑ 3,882	3,544
小児科	4	RSウイルス感染症	↑ 33	30
	5	咽頭結膜熱	5	9
	6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑ 42	40
	7	感染性胃腸炎	↑ 285	215
	8	水痘	↑ 7	6
	9	手足口病	↑ 16	14
	10	伝染性紅斑（リンゴ病）	117	125

定点	No.	疾患名	今週	前週
小児科	11	突発性発しん	↑ 31	17
	12	ヘルパンギーナ	10	10
	13	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	2	3
眼科	14	急性出血性結膜炎	0	0
	15	流行性角結膜炎（はやり目）	11	14
基幹	16	細菌性髄膜炎	↑ 1	0
	17	無菌性髄膜炎	↑ 1	0
	18	マイコプラズマ肺炎	18	25
	19	クラミジア肺炎	0	0
	20	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0

※定点の右欄は、定点医療機関数。

### 【報告数の多い疾患】

※地区別：定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

疾患名	今週	前週	地区別			年齢別		
			1	2	3			
① 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	857件	901件	有明	八代	天草	70-79歳	103件	12%
② 感染性胃腸炎	↑ 285件	215件	有明	宇城	熊本	1歳	50件	17.5%
③ 伝染性紅斑(リンゴ病)	117件	125件	宇城	菊池	天草	4歳	24件	20.5%

森・草むら・公園などに  
生息しています



※マダニ拡大イメージ

その

# マダニ

## ウイルス をもっているかも？

病原体をもったマダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染する恐れがあります。

### SFTS とは

主にウイルスを保有しているマダニに咬まれて感染するダニ媒介感染症です。

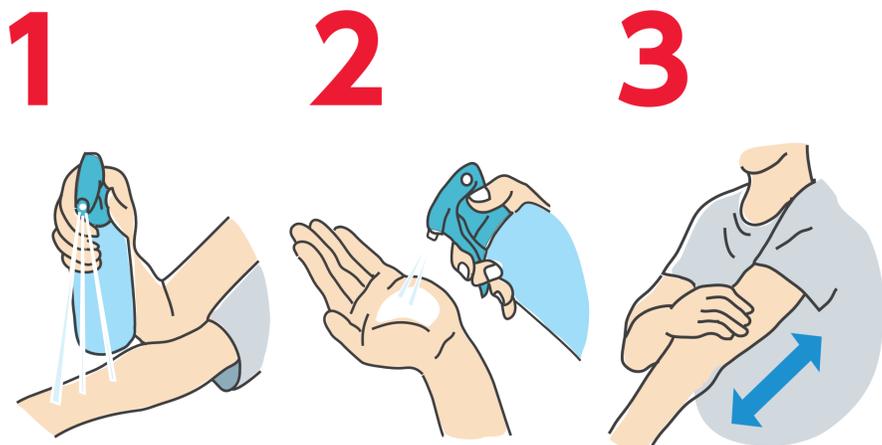
## 春と秋は、特に注意!

※5月と10月の感染者数が多いです。

近年  
増加中!!

## 効果的な対策

### 虫よけ剤を正しく使う



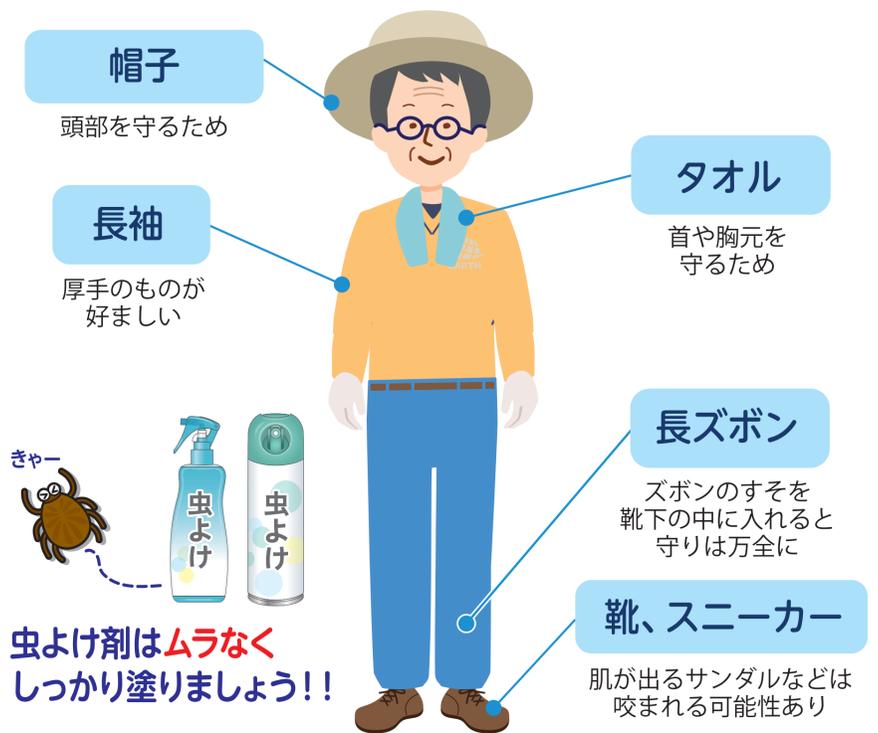
腕・足などお肌の露出部分には約15cmの距離からスプレーしてください。

顔・首筋には手のひらにスプレーしてお肌に塗ってください。

塗りムラのないように伸ばして塗り広げてください。

※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

### 肌を露出しない服装



虫よけ剤はムラなく  
しっかり塗りましょう!!

※室内外で飼育する愛玩動物による家屋内持ち込みにも注意が必要です

## マダニに咬まれた! そんな時は・・・

- ▶無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。
- ▶マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診療を受けてください。



アース製薬

熊本県ダニ媒介感染症  
情報はコチラ▶



熊本県とアース製薬は包括連携協定を締結し、安全安心で健康な暮らしに関する取り組みを進めています。

【定点把握対象疾患の推移(過去7週)】

報告期間	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	第33週	第34週	第35週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	7/14~ 7/20	7/21~ 7/27	7/28~8/3	8/4~8/10	8/11~ 8/17	8/18~ 8/24	8/25~ 8/31	9/1~9/7	8/11~ 8/17	8/18~ 8/24	8/25~ 8/31
インフルエンザ	6	5	12	9	5	15	21	53	980	1,183	1,347
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	0.08	0.07	0.17	0.13	0.07	0.21	0.30	0.74	0.28	0.31	0.35
急性呼吸器感染症 (ARI)	400	565	690	776	600	906	901	857	22,288	33,275	32,197
RSウイルス感染症	5.56	7.85	9.58	10.78	8.33	12.76	12.69	11.90	6.30	8.73	8.37
咽頭結膜熱	3.534	3.299	3.639	3.804	2.456	3.422	3.544	3.882	120,683	180,714	191,135
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49.08	45.82	50.54	52.83	34.11	48.20	49.92	53.92	34.14	47.57	49.75
感染性胃腸炎	12	6	7	10	11	14	30	33	1,358	1,790	3,013
水痘	0.25	0.13	0.15	0.21	0.23	0.30	0.64	0.69	0.63	0.77	1.28
手足口病	15	11	13	6	10	6	9	5	534	749	589
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.31	0.23	0.27	0.13	0.21	0.13	0.19	0.10	0.25	0.32	0.25
突発性発しん	44	34	37	49	20	42	40	42	2,093	3,096	3,695
ヘルパンギーナ	0.92	0.71	0.77	1.02	0.42	0.89	0.85	0.88	0.97	1.34	1.58
流行性耳下腺炎	248	181	226	260	105	222	215	285	5,296	9,469	10,159
急性出血性結膜炎	5.17	3.77	4.71	5.42	2.19	4.72	4.57	5.94	2.46	4.08	4.33
細菌性髄膜炎	13	17	8	13	7	21	6	7	430	604	457
無菌性髄膜炎	0.27	0.35	0.17	0.27	0.15	0.45	0.13	0.15	0.20	0.26	0.19
マイコプラズマ肺炎	25	15	13	19	7	11	14	16	752	1,063	1,199
クラミジア肺炎	0.52	0.31	0.27	0.40	0.15	0.23	0.30	0.33	0.35	0.46	0.51
伝染性紅斑(リンゴ病)	45	77	84	76	57	99	125	117	2,495	4,809	4,754
ヘルパンギーナ	0.94	1.60	1.75	1.58	1.19	2.11	2.66	2.44	1.16	2.07	2.03
流行性耳下腺炎	36	30	21	32	18	35	17	31	496	778	771
急性出血性結膜炎	0.75	0.63	0.44	0.67	0.38	0.74	0.36	0.65	0.23	0.34	0.33
細菌性髄膜炎	240	144	152	73	35	24	10	10	1,645	2,243	2,788
無菌性髄膜炎	5.00	3.00	3.17	1.52	0.73	0.51	0.21	0.21	0.77	0.97	1.19
マイコプラズマ肺炎	3	1	3	1	0	0	3	2	83	86	112
クラミジア肺炎	0.06	0.02	0.06	0.02	0.00	0.00	0.06	0.04	0.04	0.04	0.05
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	11	9	10
流行性角結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.01
細菌性髄膜炎	13	17	10	6	8	13	14	11	420	793	754
無菌性髄膜炎	1.44	1.89	1.11	0.75	0.89	1.44	1.56	1.22	0.67	1.14	1.08
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	0	1	5	14	6
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.07	0.01	0.03	0.01
伝染性紅斑(リンゴ病)	1	0	0	1	1	1	0	1	30	33	32
百日咳	0.07	0.00	0.00	0.07	0.07	0.07	0.00	0.07	0.06	0.07	0.07
急性出血性結膜炎	25	26	24	29	17	23	25	18	558	472	504
細菌性髄膜炎	1.67	1.73	1.60	1.93	1.13	1.53	1.67	1.20	1.16	0.98	1.05
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	-	3	2
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01	0.00
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	5
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】 【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

(※全国の流行状況の情報還元時間に時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。)

なし

伝染性紅斑  
(リンゴ病)

:熊本市、菊池、水俣、宇城、天草

2 全数把握対象疾患

疾患名	今週	R7累計
2類感染症 結核	9	148
3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1	56
4類感染症 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	1	10
日本紅斑熱	2	18
レジオネラ症	2	25
5類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	10
梅毒	1	133
百日咳	14	884

※当該週以外の週で、報告遅れや取下げがあるため、R7累計報告数は増減します。

報告があった疾患のみ記載しています。

3 病原体検査情報

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウィルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2024/25シーズン(R6.9/2~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1 pdm (AH1 pdm09)	H1 (ソ連型)	H3 (香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	3件	0件	1件	0件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(R6.12/30~)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	ハライノウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
21件 (11件)	3件 (0件)	8件 (6件)	6件 (0件)	4件 (0件)	2件 (0件)
アデノウイルス	その他				
11件 (0件)	6件 (0件)				

(※かっこ内は昨シーズン累計)

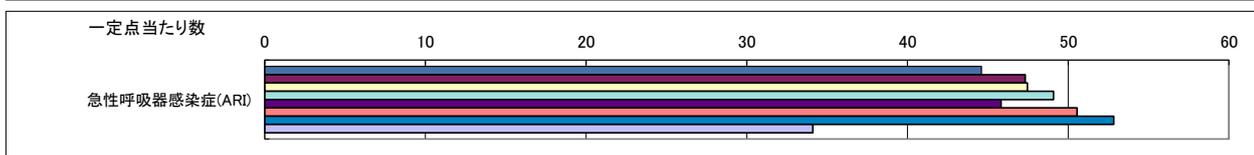
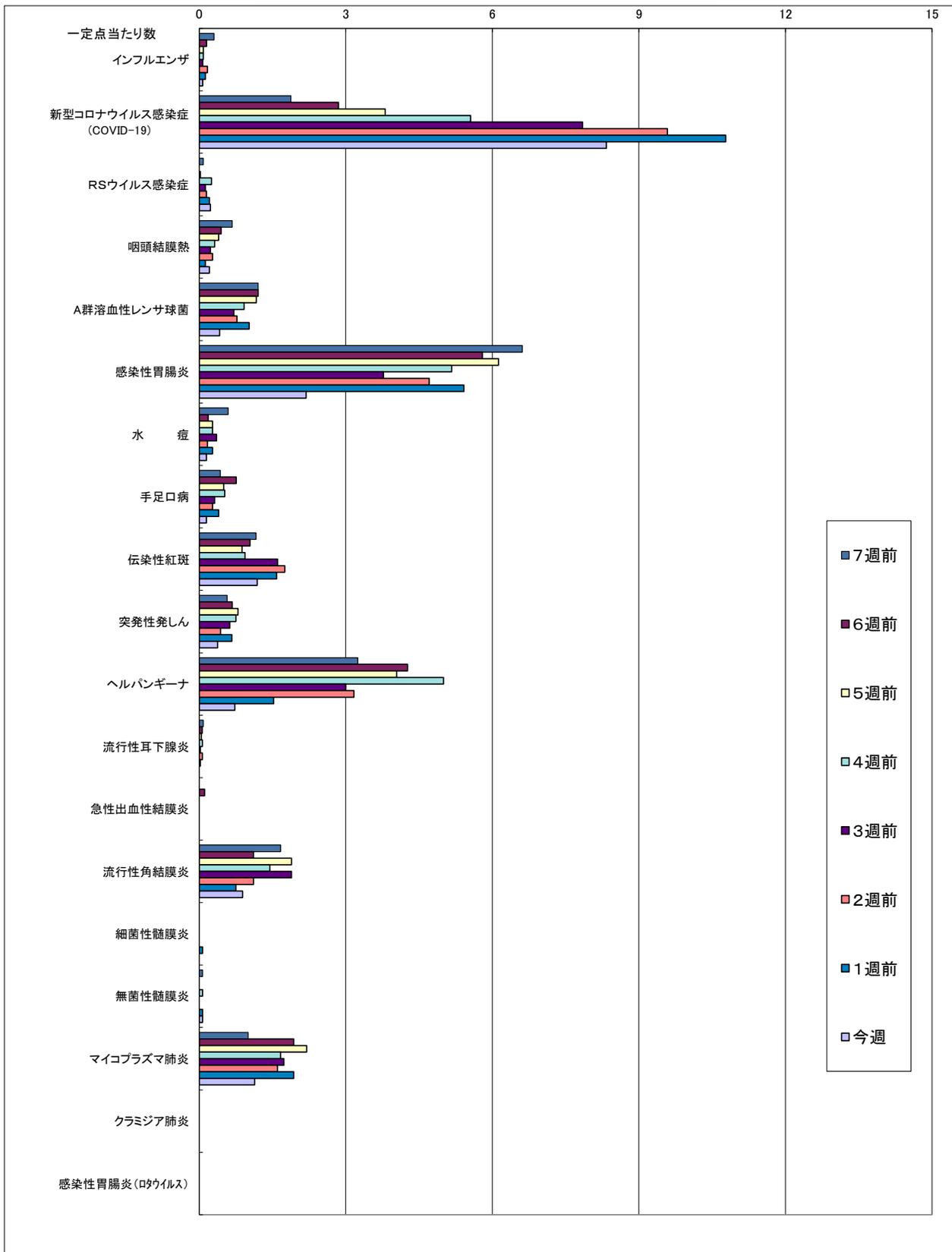
○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(R6.12/30~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (1件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)

(※かっこ内は昨シーズン累計)

【週報に関するお問い合わせ先】  
健康危機管理課 感染症対策班 直通電話:096-333-2240 (内33154)

一定点当たり週別発生状況の推移



保健所別発生状況（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

保健所名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器感染症 (ARI)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑 (リンゴ病)	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
1 熊本市保健所	19	180	1,429	14	3	16	107	3	6	42	12	1	0	0	7	1	1	10	0	0
2 山鹿保健所	0	19	25	2	0	1	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
3 菊池保健所	4	82	500	7	0	3	35	1	1	28	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 阿蘇保健所	1	20	55	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
5 御船保健所	2	29	197	2	0	1	8	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 八代保健所	15	118	299	1	0	2	17	1	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7 水俣保健所	0	27	116	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 人吉保健所	5	66	329	0	1	0	10	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 有明保健所	2	171	648	5	0	8	62	0	4	2	4	5	0	0	4	0	0	4	0	0
10 宇城保健所	2	72	176	1	0	8	34	0	2	25	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0
11 天草保健所	3	73	108	1	1	3	3	0	1	12	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0
計	53	857	3,882	33	5	42	285	7	16	117	31	10	2	0	11	1	1	18	0	0

保健所別 一定点当り患者報告数（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

保健所名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器感染症 (ARI)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑 (リンゴ病)	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
1 熊本市保健所	0.79	7.50	59.54	0.93	0.20	1.07	7.13	0.20	0.40	2.80	0.80	0.07	0.00	0.00	1.40	0.20	0.20	2.00	0.00	0.00
2 山鹿保健所	0.00	9.50	12.50	1.00	0.00	0.50	3.50	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	3.00	0.00	0.00
3 菊池保健所	0.57	11.71	71.43	1.40	0.00	0.60	7.00	0.20	0.20	5.60	1.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4 阿蘇保健所	0.33	6.67	18.33	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
5 御船保健所	0.40	5.80	39.40	0.67	0.00	0.33	2.67	0.00	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6 八代保健所	2.14	16.86	42.71	0.25	0.00	0.50	4.25	0.25	0.00	0.25	0.75	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7 水俣保健所	0.00	13.50	58.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8 人吉保健所	1.00	13.20	65.80	0.00	0.33	0.00	3.33	0.33	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9 有明保健所	0.29	24.43	92.57	1.00	0.00	1.60	12.40	0.00	0.80	0.40	0.80	1.00	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00
10 宇城保健所	0.40	14.40	35.20	0.25	0.00	2.00	8.50	0.00	0.50	6.25	0.75	0.25	0.25	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11 天草保健所	0.60	14.60	21.60	0.25	0.25	0.75	0.75	0.00	0.25	3.00	0.25	0.50	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均	0.74	11.90	53.92	0.69	0.10	0.88	5.94	0.15	0.33	2.44	0.65	0.21	0.04	0.00	1.22	0.07	0.07	1.20	0.00	0.00

年齢別発生状況(急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点)

令和7年第36週

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0-5 カ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80歳 以上
インフルエンザ	53	1	1	1	0	2	4	2	2	5	1	2	11	8	3	2	4	1	1	2	0
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	857	8	17	42	4	14	16	17	6	13	11	12	95	50	55	82	77	76	80	103	79

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0歳	1~4 歳	5~9 歳	10~ 14歳	15~ 19歳	20~ 29歳	30~ 39歳	40~ 49歳	50~ 59歳	60~ 69歳	70~ 79歳	80歳 以上
急性呼吸器感染症(ARI)	3,882	242	1,419	694	379	139	131	185	164	105	139	143	142

小児科定点年齢区分	合計	0-5 カ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20歳 以上
RSウイルス感染症	33	5	5	15	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	5	0	0	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
A群溶連菌咽頭炎	42	0	0	2	3	3	11	5	5	1	3	2	7	0	0
感染性胃腸炎	285	3	18	50	34	28	25	22	18	6	9	9	32	10	21
水痘	7	0	2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0
手足口病	16	0	2	3	6	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑(リンゴ病)	117	0	3	7	9	18	24	21	17	8	3	1	5	0	1
突発性発疹	31	0	5	22	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	10	0	0	2	3	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0
流行性耳下腺炎	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

眼科定点年齢区分	合計	0-5 カ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	11	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	4	1	1	1

基幹定点年齢区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-24 歳	25-29 歳	30-34 歳	35-39 歳	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	18	0	7	6	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について(第36週:9/1~9/7)

令和7年(2025年)9月11日(木)  
熊本県 健康危機管理課

### 1 学級閉鎖について

No	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 /学年の総組数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1	西原村	西原中学校	学年	3	—	—	1	—	52	17	12	9月4日	~	9月5日	
2	西原村	西原中学校	学級	自・情	—	—	—	1	9	3	3	9月4日	~	9月5日	自閉症・情緒学級
3	西原村	西原中学校	学級	知的	—	—	—	1	6	1	1	9月4日	~	9月5日	知的学級
4	西原村	西原中学校	学級	肢体 不自由	—	—	—	1	1	1	0	9月4日	~	9月5日	肢体不自由学級
5	西原村	西原中学校	休校	—	—	1	—	—	197	36	36	9月8日	~	9月9日	
			—	—	—	1	1	3	265	58	52				

※9月8日~9月9日に休校措置がとられた分については、第37週の報告となりますが、すでに報道済みのため掲載しています。

## 2 学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況（2025～2026シーズン）

期間	第36週 (9/1～9/7)	合計
合計（人数）	22	22
保健所別	熊本市	0
	有明	0
	山鹿	0
	菊池	0
	御船	0
	阿蘇	22
	宇城	0
	八代	0
	水俣	0
	人吉	0
天草	0	
昨年同期	0	0

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに掲載しております（毎週更新）。

本書の情報はあくまで速報値です。

### ○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・できる限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



### ○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出る時は、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

# 熊本県感染症情報 (8月分：8/4～8/31)

## 疾患別・保健所管内別発生状況

No.	定点把握対象疾患	定点当たり患者数 (県・保健所管轄別)											計
		熊本	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草	
1	性器クラミジア感染症	58	0	1	0	0	1	0	0	4	2	0	66
	一定点当たり患者報告数	9.7	*	0.5	*	0.0	0.5	*	0.0	2.0	2.0	0.0	4.1
2	性器ヘルペスウイルス感染症	13	0	1	0	1	3	0	0	2	3	0	23
	一定点当たり患者報告数	2.2	*	0.5	*	1.0	1.5	*	0.0	1.0	3.0	0.0	1.4
3	尖圭コンジローマ	7	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	10
	一定点当たり患者報告数	1.2	*	0.0	*	1.0	0.0	*	0.0	0.5	1.0	0.0	0.6
4	淋菌感染症	22	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	25
	一定点当たり患者報告数	3.7	*	0.0	*	1.0	0.0	*	0.0	0.5	1.0	0.0	1.6
5	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15	2	1	0	0	2	1	3	1	0	1	26
	一定点当たり患者報告数	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0	2.0	1.0	3.0	1.0	0.0	1.0	1.7
6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	一定点当たり患者報告数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.1
7	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一定点当たり患者報告数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※No.1～4：STD定点(16医療機関)、No.5～7：基幹定点(15医療機関)

### 7疾患のグラフ

